

金沢の維持向上すべき歴史的風致

【金沢の歴史的風致】

金沢の歴史的風致は、その風土と歴史に根ざした都市構造を基盤とする歴史的建造物や歴史的街並みとともに人々の生活、生業として現在も営まれている伝統行事、伝統文化、工芸技術(伝統産業)が一体となって形成される良好な市街地環境です。



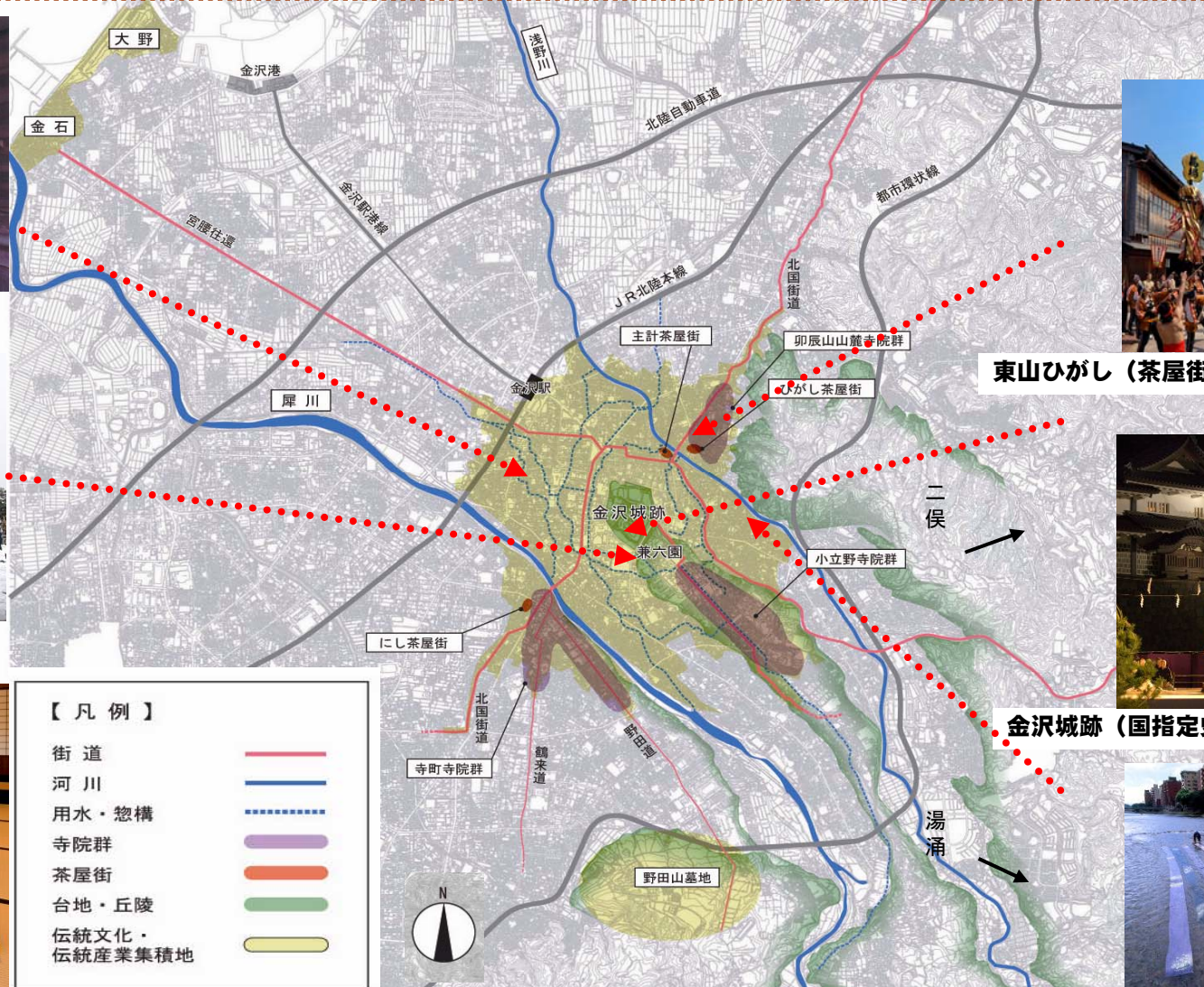
長町武家屋敷群こもかけ作業



兼六園(特別名勝)雪つり



茶会(茶室)市全域に広く分布



東山ひがし(茶屋街) 加賀鳶



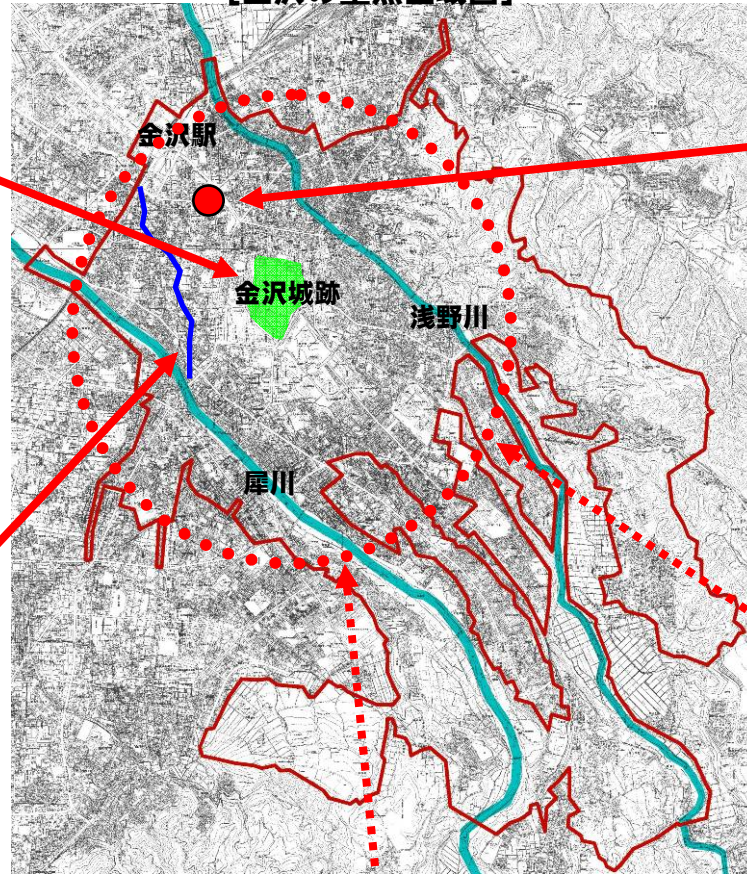
金沢城跡(国指定史跡) 薪能



友禅流し(浅野川)

重点区域における事業概要

【金沢の重点区域図】

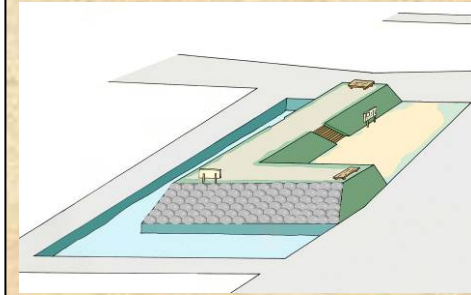


金沢城公園整備事業



「河北門」と「橋爪門（二の門）」の復元による金沢城三御門の整備し、「いもり堀」の段階復元、水堀化を行う。

西外惣構（升形）復元事業



西外惣構の要所であった升形について保存活用するために用地買収を行い、発掘調査結果をもとに復元整備を行う。

大野庄用水整備事業



既存の石積み護岸の老朽化が著しいため、歴史的遺構に配慮した改修整備をおこなうとともに、用水沿いの通路を快適に歩けるような環境づくりを行う。

加賀宝生子ども塾事業



市内の小中学生を対象に、金沢市指定無形文化財に指定されている加賀宝生を月2回の割合で2年間教える。

無電柱化事業



まちなみ景観の保存、向上を図るため無電柱化を行い、併せて沿道の修景を行う。